

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議のメンバーの見直しが必要と思われる。家族も高齢・職業・開催日の問題があつたりするためなかなか見直しに着手できなかったがよく考えてみる必要がある。	メンバーに家族・防災協力員・地域民生委員をお迎えする。	メンバーに家族・防災協力員の方々をお願いできるようにすぐ入選する。	1ヵ月
2	35	具体的な防災協力員の活動についての指針を作っていない。「夜勤時」の訓練を行っていない。	防災協力員に運営推進会議に参加してもらい“しらゆり”をいっそう理解してもらうことから始め、訓練に参加してもらう。意見をいただく。	訓練の参加協力に地域消防隊もお願いすることにより「夜間想定」の訓練を行う。また指針を作ることで地域と共通の防災認識をもち今後の不測の事態に備えできるよう取り組んでいきたい。	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。